

(お知らせメモ)

当所7号機使用済燃料プール内における部品の落下および回収について

平成19年12月27日
東京電力株式会社
柏崎刈羽原子力発電所

定期検査中の当所7号機において、12月25日、使用済燃料プール内に設置している原子炉再循環ポンプの羽根等を洗浄する装置の作動確認を行っていた際に当該装置が故障したため、12月26日、当該装置と使用済燃料プール内を確認したところ、洗浄ヘッド駆動用のエアケーブルを束ねている部品の一部が外れ、プール底部に落下していることがわかりました。

落下した部品は3個(大きさ:最大約14cm、材質:プラスチック、重さ:最大約80g)であり、本日午前10時30分、回収しました。

なお、部品が落下した周辺に燃料はなく、また、部品の大きさと材質からも、使用済燃料プール内の燃料およびライナー等に影響を与えるものではありません。

今後、当該装置を使用済燃料プールから引き上げ、点検を実施します。

以上

本事象は【中越沖地震】に関連する事象ではありません。